

二〇二〇(令和二)年度 沖縄国際大学入学試験問題(前期)

日本文化学科【国 語】

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 二、この問題は、19ページある。解答用紙は、マーク用と記述用解答用紙がそれぞれ一枚ある。マーク用の解答用紙は【1】～【35】まで使用する。
- 三、試験中に問題の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 四、解答用紙は直接機械処理をするので、折り曲げたり、汚してはいけない。
- 五、マーク用解答用紙には、受験番号、氏名、志望学部学科、科目、受験地が印字されているので、間違いがないか確認しなさい。
- 六、筆記用具は、必ず鉛筆(HB)または○・五ミリのHBシャープペンシルを使用し、丁寧に記入しなさい。

また、訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて記入しなさい。

七、マーク問題の解答は、設問ごとに指示してある番号の解答欄にマークしなさい。例えば解答番号【20】という問いに対して③と解答する場合は、よい記入例のようにNo.【20】の解答欄の③にマークしなさい。

○よい記入例

No.	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【20】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

○悪い記入例 (得点にならない)

- 【21】 2ヶ所にマークした
- 【22】 はみだしてマークした
- 【23】 ぬりつぶした

No.	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【21】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【22】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【23】	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

八、試験終了後、問題用紙は持ち帰りなさい。

二〇二〇（令和二）年度 沖縄国際大学入学試験問題（前期）

日本文化学科【国語】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

(注1) 本書の答である この文章は、本の一部を引用したもの。

(注2) 村上 村上春樹 小説家 「ノルウェイの森」「ねじ巻き鳥クロニクル」「1

Q84」など代表作多数。

(注3) パトロナイジング patronizing 恩人ぶった、恩着せ顔の、お高くとまった、などの

意味がある。

(注4) 古井由吉 小説家 「杳子」「栖」「仮往生伝試文」など代表作多数。

問一 傍線部1～5のカタカナについて、正しい漢字を楷書で書きなさい。ただし、送り仮名は不

要である。解答は記述用解答用紙(各1点)

- 1 シドウ 2 セイギョ 3 カタヨリ 4 キョコウ 5 ツイオク

問二 空欄 ア に入るもつとも適切なものを、次の①から⑤の中から一

つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 ア【1】 イ【2】 ウ【3】 (各1点)

- ア ① それでは ② たとえば ③ だから ④ でも ⑤ また
イ ① それゆえ ② したがって ③ もちろん ④ ところで ⑤ にもかかわらず
ウ ① ところが ② ゆえに ③ それに ④ すなわち ⑤ 特に

問三 空欄 a に入るもつとも適切なものを、次の①から⑤の中から一

つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 a【4】 b【5】 c【6】 (各2点)

- a ① 権力 ② 報告 ③ 傾聴 ④ 幼さ ⑤ 宣伝
b ① 謙虚に ② 不利に ③ 手軽に ④ 有利に ⑤ 消極的に
c ① 幼い人 ② 賢者 ③ 現代作家 ④ 弱者 ⑤ 近代人

問四 傍線部A「〈語りのシステム〉」とあるが、その説明としてもつとも適切なものを次の①から

⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【7】(4点)

- ① 話を聞くのが苦手な子どもにも、伝えたいことを分かりやすく伝えるためのシステム。
② 知恵と経験がある人が、未熟な人の心情をすくい上げるためのシステム。
③ 力のない人が聞きたくない話を拒否する権利を保障しているシステム。
④ 力のある側が力のない側に知恵や価値観を伝え、相手を支配するシステム。
⑤ 知識を得たい人が、知識を持っている人に質問をして学ぶシステム。

問五

傍線部B「『負い目』」とあるが、その説明としてもっとも適切なものを次の①から⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【8】（4点）

- ① 自分の欲望や怒りをコントロールできなかったという意識
- ② 弱者を上手に導くことができなかったという罪悪感
- ③ 自分のことをさらけ出し過ぎて恥じている気持ち
- ④ 自分の中にもろさや幼さを抱えているという意識
- ⑤ 弱者の痛みや悲しみを共有することができなかったという後悔

問六

傍線部C「近代人は幼くありつづけることを強いられてきたのだとも言える」とあるが、その説明としてもっとも適切なものを次の①から⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【9】（4点）

- ① 幼さの氾濫によって幼い人を保護する制度が固定化され、一般の人が不満を持つようになっていった。
- ② 幼い人は世話をする対象とみなされ、そこから抜け出すことが許されない社会になった。
- ③ 保護が必要なのは一般的な人ではなく無知で幼い人々で、近代はその保護政策が拡充されていった。
- ④ 消費者は容易に広告に騙されてしまうので、公共機関の指導監督のもとで生活してきた。
- ⑤ 一般的な人を見下す視線を持った社会的な組織や団体が、人の「幼さ」を保たせる機能を持ってきた。

問七

傍線部D「転覆的な力」とあるが、その説明としてもっとも適切なものを次の①から⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【10】（4点）

- ① 力のある者は力があるからこそ弱者を庇護しなければならないという心理を利用し、「語る―聞く」の関係をひっくり返す力。
- ② 以前は弱者だった幼い者が成長して身につけた、権力者を打ち負かして関係性を変えることができる力。
- ③ 繰り返し自分の考えを発信する中で身につけていった、強者が弱者に効率的にものごとを伝えるための力。
- ④ 子どもは無知で力がないという先入観を利用し、大人を騙して社会システムを乗っ取るための力。
- ⑤ 権力者に何を言われても無知ゆえに分からないというふりをして、弱者が強者の語りを聞かされることから逃れる力。

問八 筆者の考えと合致するものとしてもっとも適切なものを次の①から⑤の中から一つ選びなさい。

い。解答はマーク用解答用紙【11】(5点)

- ① 情報の発信が権力側に限られていることは大きな問題があるため、近代に弱者が手に入れた発信する権利は断固守っていくべきだ。
- ② 弱者の語りを聞くことは社会問題を解決するためには大きな意味があるが、問題を解決するためにはやはり成熟した大人の力が必要である。
- ③ 「幼さ」に価値が付与され意図的に用いられるようなった今、改めて成熟することの意味を問い直す必要も出てきている。
- ④ 信用のできない情報が出回ると社会を混乱させてしまうため、自らの「幼さ」を武器とする考え方を改め、成熟した大人になることを目指さなければならない。
- ⑤ 「幼さ」を利用し語りに活かすためには賢くある必要があり、そのためには情報を仕入れやすい権力者の近くの場所を確保したほうがいい。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせて頂きます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。**

(森絵都「竜宮」より一部改変して出題した)

注　　カメラ……少年がつけた亀の名前。

問一　傍線部ア～オの漢字の読みをひらがなで書きなさい。解答は記述用解答用紙（各1点）

ア　和　　　イ　大方　　　ウ　一蹴　　　エ　荒　　　オ　瘦

問二　空欄へ1～3へ3～に入るものとも適切なものを、それぞれ次の①～⑥の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙 1 【12】 2 【13】 3 【14】（各2点）

- | | | |
|--------|---------|----------|
| ①　謎めいた | ②　物思い顔 | ③　晴れやかな顔 |
| ④　意外な | ⑤　他愛のない | ⑥　早急な |

問三 傍線部 a b c は、どのような意味か。もっとも適切なものをそれぞれ一つ選びなさい。解答はマーク解答用紙 a 【15】 b 【16】 c 【17】（各2点）

a 若干の齟齬^{そご}もあった

- ① 少し悪意もあった。
- ② 少し秘密もあった。
- ③ 少し食い違いもあった。
- ④ 少し偽りもあった。
- ⑤ 少し見栄もあった。

b 老骨に鞭打って

- ① 老人たちが励まし合って
- ② やせ細った体を痛めつけて
- ③ 病気なのに無理をして
- ④ 年寄りなのに頑張って
- ⑤ 体の痛みに耐えながら

c やるせなかった

- ① 辛くて心が晴れなかった
- ② いつまでも恨みが残った
- ③ 悪い思い出だけが残った
- ④ 自分の力のなさを後悔した
- ⑤ 何も打つ手がなかった

問四 傍線部 A 「そこに油断が生じた」に示された「私」の気持ちとしてもっとも適切なものを次の①から⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【18】（4点）

① 長崎さんは、物分かりのいいおとりした人なので、自分が書こうとしている話の通りに振舞ってくれるだろうと考えた。

② 長崎さんが想像以上に素晴らしい人だったので、ますます取材に力を入れて書こうと張り切りすぎてしまった。

③ 長崎さんの応答が、年齢にしてはしっかりとしていたので、嘘をつくことはないだろう緊張がゆるんでしまった。

④ 長崎さんは、思ったよりもやさしそうなので、近所の人から憎まれることはないだろうと安心してしまった。

⑤ 長崎さんが作者の考えている話にぴったりな人だったので、あとは本人に確認をするだけの楽な取材だと思ってしまった。

問五 傍線部Bで、隣家の主婦の「返事が一拍遅れた」のはなぜか。次の①から⑤の中からも適切なものを一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【19】（4点）

- ① 長崎さんが亀を飼うことにより子供が集まって騒ぐので、近所の人たちや隣家の主婦も迷惑に思っていたから。
- ② 長崎さんが亀を手放した理由は、噛みつき亀の飼育に批判的なお母さんたちの圧力に屈した結果であり、傍観していた自分にも責任があるから。
- ③ 長崎さんが亀を飼育することと亮くんのいじめには何らかの関係があり、そのことをお母さんたちが互いに秘密にしていたから。
- ④ 長崎さんが亀を手放したのは、飼育に批判的なお母さんたちに遠慮したためであり、そうした蔭口めいた話を記者に話すのをためらったから。
- ⑤ 長崎さんが、自分ひとりで噛みつき亀を飼育するのは年齢的にも難しかったと主婦が考えていたから。

問六 傍線部C「なんとという間違いを私は犯してしまったのだろう」に示された「私」の気持ちの説明としてもっとも適切なものを次の①から⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【20】（5点）

- ① 取材テープを聞かずに記事を作成してしまった軽率さに気づき、ジャーナリストのプロとしてやっていく自己の力量を疑う気持ち。
- ② 勝手な思い込みで取材をし、老婦人の孤独な心や少年のいじめなどに気づかず上面だけの美談にしてしまったことを悔やむ気持ち。
- ③ 長崎さんが真実を話してくれなかったことを知り、自分が一人前の取材者として信頼されていなかったことを恥じる気持ち。
- ④ あの時、亮くんや隣の人からも取材をしておけば、正確な記事が書けたのにと、新人記者としての経験不足を歎く気持ち。
- ⑤ 自分のずさんな取材のせいで、あの後、亮くんは鹿児島県の学校でもうまくやっていけなかったのではないかという自責の念。

問七

新人編集者だった「私」が〈近所のプチ事件〉から学んだ教訓とは何か。空欄

X

【21】（5点）

- ① 仕事への畏れ
- ② 仕事についての知識
- ③ 仕事の効率性
- ④ 仕事の冴え
- ⑤ 仕事に必要な体力

Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。近江国の三上山に住む大百足退治をある女房が
俵藤太に依頼するところから始まる。

「元正天皇と^⑦申す帝の御時に、日本第二の神、かの湖水のほとり三上の嶽に天降らせ給ふ。それよりをちつかた、かの山に百足といふもの出で来て、野山の獣、恒河の鱗を食ること年久し。これにわらはが類、たびたびかれに服せられ、三熱の苦しみの上に^(a)愁嘆の涙乾くひまなし。^Aいかにもしてこの敵を滅ぼし、安全の古になさばやと、謀をめぐらすといへども、わらはが類として、たやすく平らげんこと叶ひがたし。^Bもし人間にしかるべき器量の人ましまさば、ちなみ寄りて頼み侍らばやと思ひ、瀬田の橋に横たはつて、往来の人をうかがふに、つひにあたりへ近づく者もなし。かかるところに、今日の御辺の御振舞、まことにたへがたき御心根かな。この上は、かの敵を滅ぼさ^⑧ん人は、御身にかぎりてあるべからずと、頼み申して参りたり。わが国の安危は御言葉によるべし」とて、まことに余儀なき有様なり。

藤太この由を^(b)つくづくと聞き侍りて、「さても^C難儀のことかな。世の常ならぬ物の頼みて来たりしを、違変するも悪びれり。また大事をし損じたらんは、先祖の名折り、末代の恥辱なるべし。さりながら、わが頼む神の恵みのましませばこそ、日本六十余州に抜きんでて、われを目当てて来たるらめ。なかんづく龍宮と和国とは^{(注)きんたいりやうぶ}金胎両部の国なれば、天照大神も本地を大日の尊像に隠し、垂迹を蒼海の龍神に顕し給へりと承り及ぶ時は、異議に及ぶまじ」と思ひ定めければ、「時剋をめぐらさず、今夜の中にまかりて、かの敵を滅ぼし侍るべし」と申しければ、女房なのめに悦びて、かき消すやうに失せにけり。

さるほどに藤太は、約束の時を違へじと、重代の太刀を佩き、一生身を放たず持ちたりし、重籐の弓の五人張ありけるに、関弦かけて脇ばさみ、十五束三伏ある三年竹の大矢の、矢尻なかば過ぎたるを、ただ三筋たばさんで、瀬田をさして急ぎけり。湖水の汀に^{みぎは}うち望みて、三上の山をながむれば、^(c)稲光することしきりなり。さればこそ、くだんの化物来たるにこそと、まもり^㉙ぬけるところに、しばらくあつて、雨風おびただしくするほどに、比良の高根の方よりも松明^{たいまつ}二千余り焚きあげて、三上の動くごとく、動揺して来たることあり。山を動かし谷を響かす音は、百千万の雷もかくやらん。恐ろしなどとははかりなし。

されども藤太は、世に聞ふる剛の者なれば、少しも騒がず、「龍宮の敵といふはこれならん」と思ひ定めて、くだんの弓矢をさし加へ、化物の近づくを待つほどに、矢頃にもなりしかば、あくまで引きしほり、眉間の真中とおほしき所を射たりしに、その手応へ、鉄の板などを射るやうに聞えて、筈を返して立たざりければ、やすからず思ひて、また二の矢を取つてつがひ、同じ矢壺を心がけ、忘るるばかり引きしほりて射たりけるが、この矢もまた躍り返つて身には少しも立たざりけり。

〔『御伽草子』より一部改変して出題した〕

(注) 金胎両部…… 金剛界と胎藏界のこと。大日如來の知恵と理法の二面を表す。両者がととのうことによって完全な仏国土となる。

問一 傍線部(a)～(c)の解釈としてもっとも適切なものを、次の各群の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【22】(b)【23】(c)【24】(各2点)

(a) 愁嘆の涙乾くひまなし

- ① 憂いと歎きの涙が流れること
- ② 涙が大量に流れて乾くことがないこと
- ③ 嘆き悲しむことが続いていること
- ④ 嬉しさが消えてなくなること
- ⑤ 苦しみがなくならないことを憂えること

(b) つくづくと

- ① ほんやりと
- ② もの寂しく
- ③ 注意深く
- ④ 静かに
- ⑤ しんみり

(c) 稲光することしきりなり

- ① 稲光が激しくならない
- ② 雷神の怒りがおさまらない
- ③ 稲光の仕切りがない
- ④ 雷光が一瞬消えてしまう
- ⑤ 稲光が絶え間ない

問二 二重傍線部⑦の動詞の説明として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【25】(1点)

元正天皇と申す帝^⑦

- ① 丁寧語
- ② 尊敬語
- ③ 謙讓語
- ④ 美化語
- ⑤ 丁重語

問三 二重傍線部①の助動詞の意味として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【26】(1点)

滅ぼさ^①ん人

- ① 假定
- ② 婉曲
- ③ 意志
- ④ 推量
- ⑤ 当然

問四 二重傍線部㉞の語の説明として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【27】（1点）

まもり ぬけるところ

- ① ワ行上一段活用
- ② ヤ行上一段活用
- ③ ラ行四段活用
- ④ ヤ行四段活用
- ⑤ ワ行下一段活用

問五 傍線部A「いかにもしてこの敵を滅ぼし、安全の古になさばやと、謀をめぐらす」とあるが、その説明としてもっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【28】（3点）

- ① どうにもならない百足を滅ぼして、安全な昔のような世界にできるかが、課題になる。
- ② どうにかしてこの敵を退散させ、過去のような安全な世の中にしたいと計画する。
- ③ どうしていいか分からない敵を滅ぼし、心穏やかな世の中を作りたいと努力した。
- ④ 何事につけても、この百足の滅亡を目指して、安全な世界を実現しようと百足を騙す。
- ⑤ 何としてもこの百足を退散させたい、安全ではない世の中を齒がゆく思っている。

問六 傍線部B「もし人間にしかるべき器量の人ましまさば、ちなみ寄りて頼み侍らばや」とあるが、その内容の説明として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【29】（3点）

- ① もしこの世の中に百足退治にふさわしい能力をもつものがいらっしゃるのならば、縁を頼ってお願いしたい。
- ② もしこの世の中に、百足を射殺すことに優れた人材がいらっしゃるならば、親しく交際したいと思う。
- ③ 仮に百足を退治することに熱心な人がいらっしゃるならば、その人と結婚してみたい。
- ④ 仮に百足の退治に相応しい性格の持ち主がいらっしゃるならば、近寄っていつて情けをかけたい。
- ⑤ もしも世の中に人間のことをゆるす器量の人がいらっしゃるならば、百足に近寄って頼み事をしたい。

問七 傍線部C「難儀のこと」とあるが、その理由として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【30】(2点)

- ① 日本第二の神が三上山に天降り、それ以後百足が野山の獣や河の魚を食い尽くしていることが恐ろしいと思っているから。
- ② 簡単に百足を退治することは難しいことは分かるが、そのような力量を持つものとして選ばれて名誉に思っているから。
- ③ 立派な心根を持っていると期待されていることは嬉しく、百足退治は大きな名誉をえることができるので、出世の契機を喜んでいる。
- ④ 通常の頼みではないことに気後れしていて、またこの百足退治をし損じたら先祖に対して申し訳ないと困惑しているから。
- ⑤ いつもなら、どんな依頼も断ることなく承諾するが、生命の危機を伴う百足退治なので、先祖からの教えを破ることになるから。

問八 本文の内容の説明として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【31】(3点)

- ① 女房は、百足がたびたび自分たちを食いにやってくることに怒っている。
- ② 女房は、敵を滅ぼすためには藤太の先祖から伝わる武器道具に頼るしかないと思っている。
- ③ 藤太は、女房から頼まれた百足退治を迷惑に思っていて、自分の名誉に傷がつくと思っている。
- ④ 先祖から伝わる武器を身にまとい、敵を待っていた藤太は、恐ろしい光景を目にするが少し怯まなかった。
- ⑤ 矢を射る機会をうかがっていた藤太は百足の眉間に矢を射ることができ、百足は死んだ。

Ⅳ 次の漢文を読んで、後の問いに答えなさい。(作問の関係上、訓点を省いたところがある。)

孔子過^グ泰山^ニ側^ヲ有^ハ婦人^一哭^キ於^ニ墓^ノ者^一而^{シテ}哀^ム。夫子式^{シテ}而^シ聽^キ之^ヲ、使^セ子路^一問^フ之^ヲ曰^ク、「子之^{スル}哭^ク也、壺^ニ似^{タリト}重^{ネテ}有^ル憂^レ者^一。」而^チ曰^ク、「然^リ。昔^ニ者^一吾^ガ舅^一死^シ於^ニ虎^ノ、吾^ガ夫^一又^シ死^{セリト}焉^一。今^ニ吾^ガ子^一又^シ死^{セリト}焉^一。」夫子曰^ク、「何^ゾ為^ル不^レ去^ラ也^一。」曰^ク、「無^ニ苛^ハ政^一。」夫子曰^ク、「小^{セウ}子^一識^{シルセ}之^ヲ。」苛^ハ政^一猛^ニ於^ニ虎^ノ也^一。」

(注) 子路—孔子の弟子。

問一 傍線部A「有婦人哭於墓者而哀」の書き下し文として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【32】(3点)

- ① 婦人の墓を哭する者有りて哀し
- ② 婦人墓に哭する者有りて哀し
- ③ 婦人の哀しみに哭する者有り
- ④ 婦人の哀しみを哭する者有り
- ⑤ 婦人に墓を哭する者有り

問二 傍線部B「夫子」の意味として、もっとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【33】(2点)

- B 夫子
- | | | | | |
|----|-------|------|----|----|
| ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 子路 | 孔子の弟子 | 婦人の夫 | 婦人 | 孔子 |

問三 傍線部C「使子路問之曰」の解釈として、もつとも適切なものを次の中から一つ選びなさい。

解答はマーク用解答用紙【34】（2点）

- ① 孔子が婦人に泣いている理由を質問して、子路に言わせた。
- ② 孔子が婦人の泣いている理由について、子路に質問させた。
- ③ 子路が婦人の泣いている理由について、孔子に質問させた。
- ④ 婦人が子路の泣いている理由について、孔子に質問させた。
- ⑤ 婦人が孔子の泣いている理由を質問して、子路に言わせた。

問四 本文から出来た故事成語「苛政は虎よりも猛なり」の意味として、もつとも適切なものを次

の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【35】（3点）

- ① 悪政が人民に与える害は、虎の害よりもはなはだしい。
- ② 苛立つ人の与える害悪は、虎の害よりも酷い。
- ③ 辛い政治に怯えることよりも、虎のように勇猛でありたい。
- ④ 為政者が人々に与える厳しい刑罰は、虎のように恐ろしい。
- ⑤ 人々を苦しめる政治は、虎の邪悪な振る舞いをも収める。

